

「北海道の広域におけるソーシャルビジネス・インキュベーション構築事業」
採択団体公表

2023年度より、特定非営利活動法人北海道エンブリッジ（以下「北海道エンブリッジ」）、株式会社北海道新聞社（以下「北海道新聞社」）および、特定非営利活動法人北海道NPOバンク（以下「北海道NPOバンク」）がコンソーシアムを形成し準備を進めてきた

「北海道の広域におけるソーシャルビジネス・インキュベーション構築事業―地域と若者によるソーシャルビジネス開発を通じたモデル創出―」の助成団体が決まりました。

本事業は、休眠預金等活用法をもとに実施されるものです。これから2027年3月まで、地域の課題に合わせて、自治体や教育機関、金融、地方メディアなど、北海道内外の多様なステークホルダーと共創し、地域発のソーシャルビジネスを生み出し、次世代のソーシャルビジネスの担い手を育成する、インキュベーション機能の構築に取り組む全国の6団体に対して、総額1億2,000万円の資金的支援および非資金的支援が提供される予定です。

本助成に対して第一期・第二期合わせて9件の応募があり、書類選考による一次審査、並びに審査委員会との面談による二次審査を実施しました。審査委員会は外部専門家によって構成され、事業の妥当性や期待される成果、連携と対話や継続性を踏まえた総合的な審査が行われました。

採択にあたり重視された観点（選定理由）

北海道は広大な面積を有する一方、人材不足が大きな課題となっており、地域の課題解決や新たな価値づくりへの投資が停滞しかねない状況です。本事業は、地域の課題に合わせて、自治体や教育機関、金融、地方メディアなど、北海道内外の多様なステークホルダーと共創し、地域発のソーシャルビジネスを生み出し、次世代のソーシャルビジネスの担い手を育成する、インキュベーション機能の構築を目指しています。こうした考えのもと公募を行ったところ、重要な課題に取り組む提案を全国から素晴らしいご提案・ご応募を頂き、心から感謝しています。今回の助成では、公募要領で示した審査基準を十分に勘案した提案の中で、地域におけるソーシャルビジネス・インキュベーション機能構築に向けた展望や捉え方、団体の実行体制など、全体的な観点から考慮して審査を行いました。その結果、6事業の採択を決定しました。

採択事業に関して、特筆すべき点は以下の通りです。

- 地域の中ですでに長期インターンのコーディネート実績のある活動（または団体）で、今回の助成によりいっそう大きなインパクトが期待できる事業
- 地域の社会課題を認識し、地方でのソーシャルビジネス・インキュベーション機能構築の成功モデルとして、事例創出が期待できる事業
- 地域の中小企業と連携し、地域課題の解決に資するプログラム作りに期待できる事業多様なステークホルダーと協働で課題解決に取り組むことについて、実績のある団体は独自の推進力を持ち合わせていますが、そうした団体の数は現時点では限ら

れています。今回の助成が、セクターや組織、専門領域を超えて協働する事例創出を促し、地域の社会課題の解決を加速する一助となることを期待します。

また本コンソーシアムでは、休眠預金を活用した事業として、透明性やガバナンス体制を担保しながら、採択事業の成果を最大化するサポートを行う予定です。

採択事業並びに選考にかかる詳細は以下をご覧ください。

採択事業の概要

採択事業に関する概要は以下の通りです。

※事業の詳細は、別添「採択団体・事業一覧.pdf」をご覧ください。

事業名	実行団体名（採択団体）	助成額
過疎地域・道東における地域内コミュニティ「DOTO-NET」を活用した社会課題解決事業	一般社団法人ドット道東	23,573,380円
十勝ソーシャルビジネス・インキュベーション構築助成事業	一般社団法人十勝うらほろ楽舎	22,525,000円
道南の社会問題をみんなの希望に変えるソーシャルビジネスコーディネート事業	特定非営利活動法人やくも元気村 (コンソーシアム申請) 一般社団法人いとこのこ	20,335,056円
上川管内における企業と若者のソーシャルビジネス協創に関するコーディネート事業	株式会社 Earth Friends Camp	20,271,074円
地域特性を活かした商材開発・場づくりを通じた、持続的に発展できる環境整備	一般社団法人さーもんず	15,809,000円

宇宙産業を軸とした実践的問題解決型人材育成事業	株式会社植松電機	20,999,000円
-------------------------	----------	-------------

※助成額は実行団体よりご提出いただいた事業計画書・資金計画書に基づき算定しています。

※応募申請事業に関する情報公開は公式サイトよりご確認をお願いいたします。

選考過程

〈第一期公募〉

- 公募期間：2023年12月10日（日）～2024年1月29日（月）23:59 締切
（公募情報の詳細は、本事業ウェブサイトよりご確認ください）
- 公募説明会：2023年12月12日（火）・19日（火）
- 個別相談会：2023年12月13日（水）～2024年1月22日（月）
- 一次審査（7団体） ○ 結果通知：2024年2月3日（土）
- 二次審査（5団体） ○ 面接審査：2024年2月8日（木）・13日（火）
（※オンラインにて実施）

- 審査委員（五十音順・敬称略 ※2024年2月時の役職）：
 - 伊藤 淳司（NPO法人ETIC ローカルイノベーション事業部 事業部長）
 - 佐藤 真久（東京都市大学 環境学部 環境経営システム学科 大学院環境情報学研究科 環境情報学専攻 教授）
 - 松浦 俊介（大垣ビジネスサポートセンター プロジェクトマネージャー）

- 不採択事業の結果通知：2024年3月5日（火）
- 内定団体の決定及び結果通知：2024年3月5日（火）

〈第二期公募〉

- 公募期間：2024年7月31日（水）～2024年8月30日（月）23:59 締切
（公募情報の詳細は、本事業ウェブサイトよりご確認ください）
- 個別相談会：2024年8月5日（月）～2024年8月23日（金）
- 一次審査（2団体） ○ 結果通知：2024年9月2日（月）
- 二次審査（2団体） ○ 面接審査：2024年9月9日（木）
（※オンラインにて実施）

- 審査委員（五十音順・敬称略 ※2024年9月時の役職）：

- 伊藤 淳司（NPO 法人 ETIC ローカルイノベーション事業部 事業部長）
- 佐藤 真久（東京都市大学 環境学部 環境経営システム学科 大学院環境情報学研究科 環境情報学専攻 教授）
- 森山 奈美（株式会社御祓川 代表取締役いしかわ地域づくり協会 コーディネーター）

- 内定団体の決定及び結果通知：2024 年 10 月 31 日（木）